

平成23年10月27日

平成24年3月期 第2四半期決算短信

平成23年4月 1日から

平成23年9月30日まで

北陸電力株式会社



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 東大

上場会社名 北陸電力株式会社

コード番号 9505 URL <http://www.rikuden.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 久和 進

問合せ先責任者 (役職名) 経理部予決算総括チーム統括(課長) (氏名) 広瀬 恵一

TEL 076-441-2511

四半期報告書提出予定日 平成23年10月27日

配当支払開始予定日

平成23年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	241,506	△1.9	15,276	△53.7	9,488	△61.2	3,849	△68.6
23年3月期第2四半期	246,224	3.5	32,990	19.0	24,472	11.8	12,254	△19.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 3,820百万円 (△63.4%) 23年3月期第2四半期 10,448百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	18.43	—
23年3月期第2四半期	57.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,386,065	353,230	25.5
23年3月期	1,381,163	354,646	25.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 353,230百万円 23年3月期 354,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
24年3月期	—	25.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	485,000	△1.9	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当社発電設備の運転・補修計画等を見極める必要があるため、現時点では未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	210,333,694 株	23年3月期	210,333,694 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,490,578 株	23年3月期	1,480,778 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	208,847,020 株	23年3月期2Q	213,903,434 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、アナリスト・機関投資家向けに説明会を開催する予定です。この説明会で配布する説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

※ 平成 24 年 3 月期の個別業績予想(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	475,000	△1.6	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当社発電設備の運転・補修計画等を見極める必要があるため、現時点では未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書（第2四半期連結累計期間）	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

○ 補足説明資料

平成23年度 第2四半期決算の概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

a. 全般の概況

当第2四半期連結累計期間の収支につきましては、収益面では、電気事業において記録的猛暑となった前年同期の冷房需要増の反動減などにより販売電力量が減少したことや、他の電力会社への販売電力収入が減少したことなどから、売上高（営業収益）は2,415億円（前期比98.1%）となり、これに営業外収益を加えた経常収益は2,430億円（同97.6%）となりました。

一方、費用面では、電気事業において原子力発電量の減少により燃料費が増加したことなどから、経常費用は2,335億円（同104.0%）となりました。

この結果、経常利益は94億円（同38.8%）となり、四半期純利益は38億円（同31.4%）となりました。

b. セグメント別の業績

(a) 電気事業

当第2四半期連結累計期間の販売電力量につきましては、電灯および業務用は、記録的猛暑となった前年同期の冷房需要増の反動減や節電の影響などから前年同期を下回りました。また、産業用その他は、大口電力で機械器具製造業や鉄鋼業などは前年同期を上回ったものの、全体としては、前年同期なみとなりました。

この結果、販売電力量は140億90百万キロワット時（うち特定規模需要96億55百万キロワット時）となり、前年同期と比較しますと2.4%の減少となりました。

供給力につきましては、志賀原子力発電所1・2号機は停止中でしたが、お客さまに夏季の節電にご協力いただくとともに、出水率が103.7%と平年を上回ったことや、供給設備全般にわたる効率的運用に努めました結果、期を通じて安定した供給を維持することができました。

収支につきましては、売上高は、前年同期の冷房需要増の反動減などにより販売電力量が減少したことや、他の電力会社への販売電力収入が減少したことなどから2,349億円（前期比98.1%）となりました。

一方、営業費用は、原子力発電量の減少により燃料費が増加したことなどから2,217億円（同106.4%）となりました。

この結果、営業利益は132億円（同42.5%）となりました。

(b) その他

売上高は、情報通信事業における販売の増加などから229億円（前期比101.2%）、営業費用は209億円（同100.4%）となりました。

この結果、営業利益は20億円（同109.9%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

a. 資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ49億円増の1兆3,860億円（前期末比100.4%）となりました。これは、たな卸資産の増加などによるものです。

b. 負債の状況

負債合計は、前連結会計年度末に比べ63億円増の1兆328億円（前期末比100.6%）となりました。これは、有利子負債の増加などによるものです。

c. 純資産の状況

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億円減の3,532億円（前期末比99.6%）となりました。これは、配当金の支払いなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年度の販売電力量につきましては、前年度の気温影響による冷暖房需要の反動減などから 288 億キロワット時程度（前期比 98%程度）と、前年度を下回るものと見込んでおります。

連結売上高（営業収益）につきましては、販売電力量の減少などから、前年度に比べ 90 億円程度減の 4,850 億円程度を見込んでおります。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当社発電設備の運転・補修計画等を見極める必要があるため、現時点では未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

[主要諸元]

	今回予想値	前回予想値
販売電力量（億 kWh） [前期比]	288程度 [98%程度]	288程度 [98%程度]
為替レート（円/ドル）	80程度	85程度
原油 C I F（ドル/バーレル）	110程度	105程度

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
固定資産	1,232,331	1,211,973
電気事業固定資産	954,065	930,303
水力発電設備	119,678	116,930
汽力発電設備	124,221	120,717
原子力発電設備	245,279	233,427
送電設備	182,829	178,709
変電設備	90,388	90,768
配電設備	153,144	152,083
業務設備	31,713	30,809
その他の電気事業固定資産	6,809	6,857
その他の固定資産	30,523	29,958
固定資産仮勘定	26,874	28,896
建設仮勘定及び除却仮勘定	26,874	28,896
核燃料	89,789	92,018
装荷核燃料	19,027	24,998
加工中等核燃料	70,761	67,019
投資その他の資産	131,078	130,796
長期投資	55,593	55,377
使用済燃料再処理等積立金	24,966	22,557
繰延税金資産	41,080	41,165
その他	9,511	11,779
貸倒引当金（貸方）	△73	△82
流動資産	148,831	174,092
現金及び預金	73,973	75,964
受取手形及び売掛金	38,252	40,547
たな卸資産	21,083	34,964
繰延税金資産	8,376	9,680
その他	7,340	13,130
貸倒引当金（貸方）	△195	△194
合計	1,381,163	1,386,065

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債及び純資産の部		
固定負債	814,650	794,745
社債	473,598	438,605
長期借入金	201,209	216,632
退職給付引当金	33,591	32,379
使用済燃料再処理等引当金	25,670	25,736
使用済燃料再処理等準備引当金	5,019	5,120
資産除去債務	63,881	64,615
その他	11,677	11,655
流動負債	204,890	228,641
1年以内に期限到来の固定負債	110,972	110,648
短期借入金	15,018	16,519
支払手形及び買掛金	22,344	16,462
未払税金	14,197	9,830
その他	42,357	75,181
特別法上の引当金	6,976	9,447
濁水準備引当金	6,976	9,447
負債合計	1,026,516	1,032,834
株主資本	351,131	349,744
資本金	117,641	117,641
資本剰余金	33,993	33,993
利益剰余金	202,760	201,386
自己株式	△3,263	△3,276
その他の包括利益累計額	3,514	3,486
その他有価証券評価差額金	3,514	3,486
純資産合計	354,646	353,230
合計	1,381,163	1,386,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
営業収益	246,224	241,506
電気事業営業収益	239,168	234,690
その他事業営業収益	7,055	6,815
営業費用	213,234	226,229
電気事業営業費用	207,350	220,812
その他事業営業費用	5,883	5,417
営業利益	32,990	15,276
営業外収益	2,791	1,537
受取配当金	398	387
受取利息	303	235
持分法による投資利益	21	118
その他	2,067	796
営業外費用	11,309	7,325
支払利息	10,812	6,427
その他	496	898
四半期経常収益合計	249,016	243,043
四半期経常費用合計	224,544	233,555
経常利益	24,472	9,488
剰水準備金引当又は取崩し	2,053	2,470
剰水準備金引当	2,053	2,470
特別損失	2,397	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,397	—
税金等調整前四半期純利益	20,021	7,017
法人税、住民税及び事業税	8,275	4,455
法人税等調整額	△507	△1,287
法人税等合計	7,767	3,168
少数株主損益調整前四半期純利益	12,254	3,849
四半期純利益	12,254	3,849

四半期連結包括利益計算書 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,254	3,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,785	△29
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	0
その他の包括利益合計	△1,805	△28
四半期包括利益	10,448	3,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,448	3,820

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,021	7,017
減価償却費	43,922	41,231
減損損失	20	3
核燃料減損額	4,267	—
原子力発電施設解体費	1,662	—
固定資産除却損	780	616
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,397	—
使用済燃料再処理等費振替額	578	578
使用済燃料再処理等積立金の増減額 (△は増加)	1,069	2,409
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,176	△1,212
使用済燃料再処理等引当金の増減額 (△は減少)	438	65
使用済燃料再処理等準備引当金の増減額 (△は減少)	900	100
湯水準備引当金の増減額 (△は減少)	2,053	2,470
受取利息及び受取配当金	△702	△622
支払利息	10,812	6,427
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,551	△2,294
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,283	△13,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,802	△5,801
未払事業税及び未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,484	△839
その他	1,556	△7,664
小計	82,087	28,603
利息及び配当金の受取額	738	659
利息の支払額	△11,167	△6,517
法人税等の支払額	△9,575	△8,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,083	14,710
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△30,356	△29,639
工事負担金等受入による収入	158	251
固定資産の売却による収入	10	55
投融資による支出	△11,756	△3,614
投融資の回収による収入	66	2,329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,876	△30,617

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△60,000	△40,000
長期借入れによる収入	—	40,000
長期借入金の返済による支出	△11,090	△18,221
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,847	1,348
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	80,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△40,000
自己株式の売却による収入	4	4
自己株式の取得による支出	△12	△19
配当金の支払額	△5,331	△5,210
その他	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,280	17,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△60,074	1,991
現金及び現金同等物の期首残高	113,651	73,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,576	75,964

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はない。

(5) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）

（単位：百万円）

	報告 セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注3)
	電気事業				
売上高					
外部顧客への売上高	234,690	6,815	241,506	—	241,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	304	16,172	16,477	△16,477	—
計	234,995	22,988	257,983	△16,477	241,506
セグメント利益	13,256	2,022	15,279	△2	15,276

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力設備等の保守、電力関連施設の運営・管理、建設工事の受託・請負、電力設備等の資機材等の製造・販売、不動産管理、情報・通信事業、電気機器等の普及、土木・建築工事の調査・設計などの事業を含んでいる。

(注2) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はない。

平成23年度 第2四半期決算の概要

1. 販売電力量

(単位：億kWh)

期別 項目	平成23年度 4～9月 (A)	平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
販売電力量	140.9	144.4	Δ3.5	97.6%

(注) 小数第一位未満四捨五入

2. 連結決算

(単位：億円)

期別 項目	平成23年度 4～9月 (A)	平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売上高 (営業収益)	2,415	2,462	Δ47	98.1%
経常収益	2,430	2,490	Δ59	97.6%
経常費用	2,335	2,245	90	104.0%
経常利益	94	244	Δ149	38.8%
(特別損失)	(-)	(23)	(Δ23)	(-)
四半期純利益	38	122	Δ84	31.4%

(注) 億円未満切捨

3. 個別決算

(単位：億円)

期別 項目	平成23年度 4～9月 (A)	平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売上高 (営業収益)	2,358	2,403	Δ45	98.1%
経常収益	2,376	2,423	Δ46	98.1%
経常費用	2,294	2,202	92	104.2%
経常利益	82	221	Δ139	37.1%
(特別損失)	(-)	(23)	(Δ23)	(-)
四半期純利益	32	108	Δ75	30.3%

(注) 億円未満切捨

4. 平成23年度業績予想

平成23年7月29日に公表した予想値からの変更はありません。

[参考]平成22年度実績

	連 結	個 別	連 結	個 別
販売電力量	-	288億kWh程度 (98%程度)	-	295.4億kWh
売上高 (営業収益)	4,850億円程度 (98%程度)	4,750億円程度 (98%程度)	4,941億円	4,827億円
経常利益	- (-)	- (-)	356億円	314億円
当期純利益	- (-)	- (-)	190億円	166億円

※()内は前年度対比

(注) 億円未満切捨

経常利益、当期純利益につきましては、当社発電設備の運転・補修計画等を見極める必要があるため、現時点では未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

1. 生産・販売の状況

(1) 販売電力量比較表

(単位：億kWh)

項目		期別 平成23年度 4～9月 (A)	期別 平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
				(A)-(B)	(A)/(B)
特定規模 需要以外 の需要	電灯	37.6	39.3	Δ1.7	95.7%
	電力	6.8	7.3	Δ0.6	92.2%
	電灯・電力計	44.4	46.6	Δ2.3	95.1%
特定規模 需要	業務用	26.2	27.7	Δ1.6	94.4%
	産業用その他	70.4	70.1	0.3	100.4%
	特定規模計	96.5	97.8	Δ1.3	98.7%
販売電力量合計		140.9	144.4	Δ3.5	97.6%
(再掲)大口電力		56.8	56.3	0.5	100.9%

(注) 小数第一位未満四捨五入

(2) 発電電力量比較表

(単位：億kWh)

項目		期別 平成23年度 4～9月 (A)	期別 平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
				(A)-(B)	(A)/(B)
自 社	水力 (出水率)	38.6 (103.5%)	37.8 (101.1%)	0.7 (2.4%)	101.9%
	火力	103.1	75.6	27.5	136.4%
	原子力 (設備利用率)	— (—)	66.3 (86.4%)	Δ66.3 (Δ86.4%)	—
	新エネ	0.0	0.0	0.0	135.9%
	自社計	141.7	179.7	Δ38.0	78.8%
他社受電		17.2	16.4	0.8	104.7%
融通		Δ5.5	Δ37.9	32.4	14.5%
揚水用		Δ0.1	Δ0.1	Δ0.0	155.9%
合計		153.3	158.1	Δ4.9	96.9%

(注) 小数第一位未満四捨五入

2. 連結決算

(単位：億円)

期 別 項 目	平成23年度 4～9月 (A)	平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比		
			(A)-(B)	(A)/(B)	
経常 収益	売上高(営業収益)	2,415	2,462	Δ47	98.1%
	(電気事業営業収益)	(2,346)	(2,391)	(Δ44)	(98.1%)
	(その他事業営業収益)	(68)	(70)	(Δ2)	(96.6%)
	営業外収益	15	27	Δ12	55.1%
	合 計	2,430	2,490	Δ59	97.6%
経常 費用	営業費用	2,262	2,132	129	106.1%
	営業外費用	73	113	Δ39	64.8%
	合 計	2,335	2,245	90	104.0%
営業利益	152	329	Δ177	46.3%	
経常利益	94	244	Δ149	38.8%	
渴水準備金引当又は取崩し	24	20	4	120.4%	
特別損失	-	23	Δ23	-	
税金等調整前四半期純利益	70	200	Δ130	35.0%	
法人税等合計	31	77	Δ45	40.8%	
四半期純利益	38	122	Δ84	31.4%	

(注) 億円未満切捨

※ 電気事業には、卸供給事業者1社を含む。

<連結対象会社>

連結子会社 (11社)	持分法適用関連会社 (2社)
日本海発電(株)、北陸発電工事(株)、北電テクノサービス(株)、 日本海コンクリート工業(株)、北陸通信ネットワーク(株)、 北電産業(株)、北電情報システムサービス(株)、 (株)北陸電力リビングサービス、北電パートナーサービス(株)、 日本海環境サービス(株)、北電技術コンサルタント(株)	北陸電気工事(株)、 (株)ケーブルテレビ富山

3. 収支比較表（個別決算）

（単位：億円）

期 別 項 目		平成23年度 4～9月 (A)	平成22年度 4～9月 (B)	前年同期対比	
				(A)-(B)	(A)/(B)
経常収益	電 灯 料	725	746	Δ 21	97.1%
	電 力 料	1,364	1,323	40	103.0%
	（ 小 計 ）	(2,089)	(2,070)	(18)	(100.9%)
	そ の 他	287	352	Δ 64	81.6%
	（ 売 上 高 ）	(2,358)	(2,403)	(Δ 45)	(98.1%)
	合 計	2,376	2,423	Δ 46	98.1%
経常費用	人 件 費	276	264	11	104.4%
	燃 料 費	562	369	192	152.2%
	修 繕 費	279	299	Δ 19	93.4%
	減 価 償 却 費	390	417	Δ 26	93.6%
	購 入 電 力 料	271	240	30	112.9%
	支 払 利 息	63	106	Δ 43	59.2%
	公 租 公 課	156	165	Δ 8	94.7%
	原子力バックエンド費用	33	69	Δ 35	47.9%
	そ の 他	261	269	Δ 7	97.2%
	合 計	2,294	2,202	92	104.2%
営 業 利 益		135	313	Δ 177	43.3%
経 常 利 益		82	221	Δ 139	37.1%
湯水準備金引当又は取崩し		24	20	4	120.4%
特 別 損 失		—	23	Δ 23	—
税引前四半期純利益		57	176	Δ 119	32.5%
法 人 税 等 合 計		24	67	Δ 43	36.0%
四 半 期 純 利 益		32	108	Δ 75	30.3%

（注）億円未満切捨

※ 売上高とは、営業収益（電灯料、電力料のほか地帯間販売電力料、他社販売電力料、託送収益、事業者間精算収益、電気事業雑収益、貸付設備収益、附帯事業営業収益）である。

※ 原子力バックエンド費用とは、使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、特定放射性廃棄物処分費、原子力発電施設解体費である。